

2021年5月26日
日本マイクロソフト株式会社

開発者向けオンラインイベント Microsoft Build 2021 での発表について Microsoft developers: Build 2021 へようこそ

米国時間 2021 年 5 月 25 日から開始した、開発者向けオンラインイベント [Microsoft Build 2021](#) において、マイクロソフトは開発者が次世代のデジタルの世界において、より重要な役割を果たすためのツールやソリューションを発表しました。

Visual Studio ファミリー、GitHub、.NET など、マイクロソフトは世界で最も充実した開発ツールを提供しています。Microsoft Cloud では、Azure、Microsoft 365、Dynamics 365、Power Platform などのサービス、そしてエンドツーエンドのセキュリティ、アイデンティティ、アクセス管理ソリューションなどを提供しています。Microsoft Cloud は、開発者がアプリケーションやソリューションを構築し、地球上のあらゆる人にサービスを提供するために活用できる包括的なプラットフォームです。マイクロソフトは、常に開発者を念頭に置いた製品開発を行っており、お客様のパートナーとして [開発者のベロシティ](#) をサポートし、さらに加速することができます。

生産的な開発

マイクロソフトは、世界で最も愛されている開発ツール Visual Studio、そして世界中の人々がソフトウェア構築のために集まる開発者コミュニティ GitHub を提供しています。開発者は、お気に入りの言語、オープンソースのフレームワーク、ツールを使ってコードを書き、どこにいてもクラウド上に展開し、安全にコラボレーションを行い、ローコードソリューションにより瞬時に多様なコンポーネントを統合することができます。

Visual Studio は、世界中のプロフェッショナルな開発者に愛用されている開発ツールであり、毎月 2,500 万人以上のユーザーが利用しています。本日、**Visual Studio 2019 の最新アップデート**が一般提供開始されました。このアップデートには、.NET と C++ 開発の生産性向上、内蔵 Git ツールの強化、IDE から直接 GitHub Actions のワークフローを作成するためのサポート、コンテナツールの改善、そしてクラウド開発のための新しい Azure 統合機能が含まれています。これらの最新のイノベーションの詳細については、[Visual Studio ブログ](#)をご参照ください。

先日、Visual Studio の次の大きな波となる Visual Studio 2022 の [ビジョン](#) を公表しましたが、本日は **Visual Studio 2022 のロードマップ** を公開します。今までと同様に、最高の IDE を構築するために、[Developer Community](#) におけるユーザーの皆様からのフィードバックをお待ちしています。まもなく、ルックアンドフィールが刷新され、アーキテクチャが 64 ビットに変更された、最初のプレビュー版がリリースされます。これにより、大規模で複雑なソリューションを扱う開発者にとって拡張性とパフォーマンスが大幅に向上します。詳細は今しばらくお待ちください。

開発者にとってよくある悩みの一つに、生産性向上に必要な全要素を備えた開発環境の設定の複雑性があります。**GitHub Codespaces** により、GitHub リポジトリを、数秒でクラウドにホストされ、完全に構成された開発環境に変換することができるようになりました。Codespaces は柔軟な構成変更が可能

であり、必要な計算量を選択したり、各プロジェクトのニーズに合わせてカスタマイズしたりすることができます。詳細については、[アーリーアクセスプログラムにサインアップしてください](#)。

1億4,500万人以上のデイリーアクティブユーザーが利用している **Microsoft Teams** は、お客様が信頼する仕事のためのデジタルプラットフォームであり、アプリとビジネスプロセスを統合し、コラボレーションを実現します。リアルタイムで非同期のコラボレーションのシナリオへの需要が高まる中で、開発者は Microsoft Cloud を利用して Teams 上でコラボレーションアプリを構築することで、このニーズに応えることができます。共有ステージや Together モードの拡張といった新しい会議機能により、開発者は革新的なシナリオを構築し、Teams の会議を拡張できます。また、強化された **Microsoft Teams Toolkit** は、シングルライン認証、Azure Functions の統合、シングルラインの Microsoft Graph クライアントなどを提供し、コーディングを容易にします。これらの Teams 機能に関する追加情報は [Microsoft 365 公式ブログ記事](#) をご参照ください。

世界中で 13 億台以上のデバイス上で稼働している **Windows** は、最新のアプリケーションを開発するためのプラットフォームとしての地位を維持しています。Windows 上の開発者をサポートするために、開発ツールの満足度と生産性を向上させる新機能を発表します。**Windows Subsystem for Linux (WSL) の GUI アプリサポート** を利用することで、Linux のすべてのツールとワークフローを開発者のマシン上で実行できるようになりました。Windows 上の GUI アプリ、Linux、GPU アクセラレートされた機械学習といったあらゆるワークフローとシームレスに統合して作業を行うことができます。Build における Windows 関連発表の詳細については [こちら](#) をご参照ください。

グローバルで安全なコラボレーション

企業がリモートワークやハイブリッドワークの環境に適応していく中で、コラボレーションとセキュリティが常に最重要課題となっています。先進的企業は、世界最上級のオープンソースコンポーネントをベースに、オープンソースコラボレーションの手法を組織内に適用することで、今日のソフトウェア開発市場で求められる柔軟性に迅速に対応できるようになりました。マイクロソフトの目標は、開発者がどこにいてもコードを書き、コラボレーションし、市場に提供できるように支援することです。そのためには、より高度な全社的セキュリティが求められます。**GitHub** により、開発者チームは、6,500 万人以上の開発者が利用しているコラボレーションのベストプラクティスをあらゆる組織や企業に導入できるようになります。

マイクロソフトはアプリの分野でイノベーションを続けていますが、とりわけ誇りに思っているのは完全に統合されたプラットフォームについてです。**Visual Studio**、**GitHub**、**Azure** により、クラウド型の開発環境でどこからでもコードを書くことができ、分散チームの支援ツールを使用すればどこからでもスムーズにコラボレーションが可能です。さらに、リモートであっても高いセキュリティを維持できる、完全に統合されたサービスとツールによってどこからでも安全に出荷できるようになります。

開発チームとセキュリティチーム間のコラボレーションはきわめて重要です。開発チームは、ソフトウェアを出荷した後に脆弱性や欠陥に対処するのではなく、開発サイクルの初期段階でセキュリティを組み込み、セキュリティチームによる可視性を確保することで、脆弱性や欠陥を予測し、回避する必要があります。本日、コンテナスキャンのための **Azure Security Center** と **GitHub** の統合のパブリックプレビュー開始による、開発チームと SecOps チームの責任共有とコラボレーションを促進する新たな方法を発表しました。この統合により、ビルドやレジストリのコンテナスキャンの結果をチームに向けて容易に可視化し、SecOps チームが問題をより早く警告するためのトレーサビリティを提供することができるよ

うになります。GitHub と Azure の DevSecOps のコラボレーションの迅速な立ち上げについては、[こちら](#)をご参照ください。

イノベーションの規模拡大

Azure は、開発者がアプリケーションをより速く構築、展開、拡張できるようにする広範なサービスを提供しています。マイクロソフトのエンドツーエンドのプラットフォームにより、開発者はインフラではなくアプリケーションに集中することができるようになります。Azure の最新のイノベーションにより、開発者は既存のアプリケーションをモダナイズしたり、クラウドネイティブなアプリケーションを構築したりすることができるようになります。

アプリケーションのモダナイズは、パブリッククラウド導入の動機として一般的であり、Azure は VM、コンテナ、マネージドデータベース、フルマネージドの PaaS (Platform as a Service) といったサービスを使用した、アプリケーションモダナイゼーションの幅広いパターンをカバーしています。最近の投資により、Azure においてエンタープライズ Java アプリケーションをより容易にモダナイズできるようになりました。**Microsoft Build of OpenJDK** は無償のオープンソースソフトウェアであり、現在、Azure と Azure Stack 上の商用サポートを伴い一般利用可能になっています。**Red Hat JBoss EAP が Azure Virtual Machines** で利用可能になり、開発者は VM Scale Sets を使ってアプリケーションを拡張できるようになりました。また、**IBM WebSphere も Azure Virtual Machines** で利用可能になり、自動化されたソリューションテンプレートにより導入が容易になりました。Azure 上の Java に関する最新のイノベーションの追加情報についてはこちらの[ブログ記事](#)をご参照ください。

また、クラウドネイティブなテクノロジーを利用することで、より速いペースでイノベーションを実現するお客様も増えています。本日、**Azure Arc** によって **Azure アプリケーションサービスを Kubernetes 上などで実行するためのプレビュー機能**を発表いたします。Azure App Service、Azure Functions、Azure Logic Apps、Azure API Management、Azure Event Grid といった任意の Azure アプリケーションサービスを、オンプレミス、エッジ、そして、AWS や Google といった他社クラウドなど、どこでも実行できるようになりました。Azure Arc を介して接続された Kubernetes クラスタが、Azure のアプリケーションサービスのデプロイメントターゲットとしてサポートされるようになりました。マネージドな Kubernetes コントロールプレーンを求めているお客様のために、本日、**AKS on Azure Stack HCI** の一般提供開始も発表します。どこでも稼働できるクラウドネイティブアプリケーションの詳細については、[こちらのブログ記事](#)をご参照ください。

開発者が、あらゆる規模の高性能アプリケーションをきわめて容易に構築し、モダナイズできるようにするため、本日、**Cosmos DB Serverless の一般提供開始**などの Azure Cosmos DB の新たなイノベーションを発表しました。また、Azure では、Azure Cognitive Services を使って、アプリケーションに人工知能 (AI) 機能を容易に追加できます。本日、**Azure Applied AI** という新たなカテゴリーのサービスを含む、いくつかの新機能を発表します。これらのサービスは、Azure Cognitive Services とタスク特化の AI やビジネスロジックを組み合わせたものであり、開発者は、文書処理、顧客サービス、コンテンツからのインサイトの抽出など、一般的なシナリオの AI ソリューションの構築を加速できます。データと AI を活用したクラウドネイティブアプリケーションの最新のイノベーションに関する追加情報については、[こちらのブログ記事](#)をご参照ください。

プロフェッショナルな開発者は、他チームとコラボレーションすることで、自身の成果のリーチを広げることができます。複数の Azure サービスを利用してクラウドネイティブなアプリケーションや構成要素を作成して、組織内の多くの開発者を支援できます。従来型のコードファーストの開発では需要に応え

てサポートを拡大することが困難でした。そのため、多くのプロフェッショナル開発者は、コードファーストツールと Power Apps のようなローコードツールを融合することで、ワークフローやビジネスアプリケーションの提供を加速すると共に、最も影響力のある取り組みにはコードファーストのアプローチでフォーカスできる方法を模索しています。

また、Power Fx により、ユーザーは、コードや数式の書き方を知らなくても、自然言語を使ってアプリを構築できます。世界最大の自然言語モデルである GPT-3 AI を利用した今回の Power Fx のアップデートは、AI 支援による直感的な体験を提供し、開発者などのユーザーがアプリ開発を加速できるようにします。本日、**モデルアプリビルダー**にも **Power Fx** を提供し、Model Driven Commanding と Dataverse Calculated Columns もサポートすることを発表します。[アップデートについてはこちらをご参照ください](#)。

本日、**Visual Studio** ファミリーと **Power Platform** を共に使うことでその機能をさらに引き出すための新しい拡張機能を発表します。**Power Platform 用の Visual Studio 拡張機能**により、開発者は Power Platform コネクタをデプロイしながら Azure API Management で API を公開することができ、さまざまな障壁や摩擦を排除することができます。また、**Power Platform 用の VS Code 拡張機能**では、VS Code から直接 Power Platform CLI を発行できるネイティブな拡張性を実現すると共に、VS Code と CLI を使用してポータルを設定することができます。ここでは、コード補完、アシスタンス、ヒントを行う IntelliSense がサポートされます。これらの新拡張機能については[こちら](#)をご参照ください。

以上